

申請書 記入例 (水面利用の場合)

行事許可申請書

令和〇年〇月〇日

名古屋港管理組合 管理者 殿

申請者 住所 名古屋市港区港町1番11号
氏名 〇〇会 会長 名港太郎

1 種類

水上アクティビティ大会(SUP・レガッタ)

2 目的

大会を通じて、参加者の親睦を深めながら、水上アクティビティの楽しさを広くアピールしその普及を促進するとともに、都心の貴重な水辺空間である中川運河でのにぎわいづくりに貢献していくことを目的とする。

3 期間及び時間

令和〇年〇月〇日(日)▽時から▲時まで

※予備日 令和〇年〇月◇日(土)▽時から▲時まで

4 区域又は場所

中川運河 堀止～北支線～北幹線(長良橋)

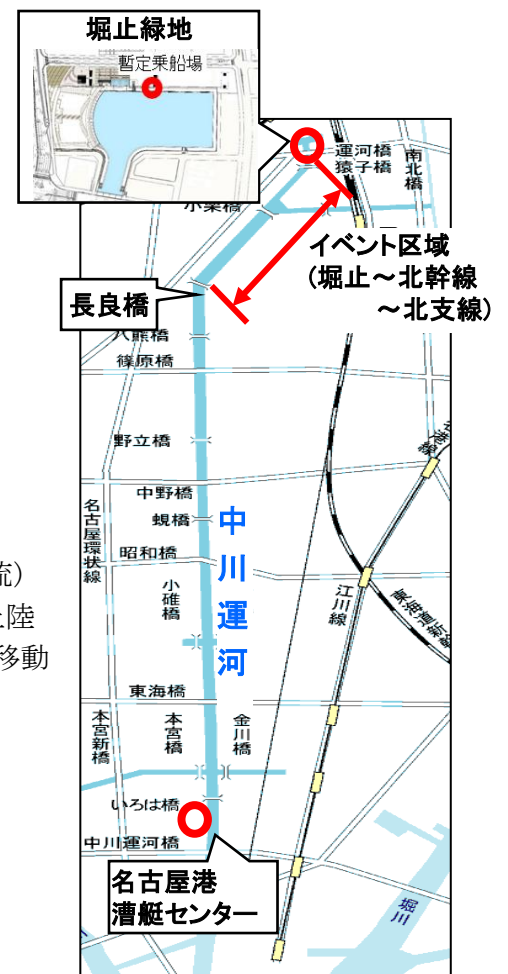
5 方法

(1) 実施方法・内容

- ・9時00分 : SUP参加者は、堀止緑地に集合・受付
- ・9時20分 : 参加者へのスケジュールや注意事項等説明
- ・9時30分 : SUP参加者は、堀止緑地の暫定乗船場から水面に入る。
レガッタ参加者は、名古屋港漕艇センターから水面に入り、堀止へ移動開始
- ・9時30分～11時30分 : 右図のイベント区域内を往来
(SUP参加者とレガッタ参加者合流)
- ・11時30分 : SUP参加者は、堀止緑地の暫定乗船場から上陸
レガッタ参加者は、名古屋港漕艇センターへ移動開始
- ・12時30分 : 大会終了・撤収完了

(2) 参加人員

- ・〇〇会会員 : △名、参加申し込み市民 : □名
内、運営スタッフ 計〇名 (名港太郎、中川次郎、堀留子、松重雄 ほか)



6 危険予防の措置

(1) 標識

設置しない

(2) 安全対策

- ・ イベント区域の航行事業者等には、本行事の開催について予め協議し周知する。
- ・ 気象警報が発令された場合、次の条件に達した場合または見込まれる場合には、行事を中止する。

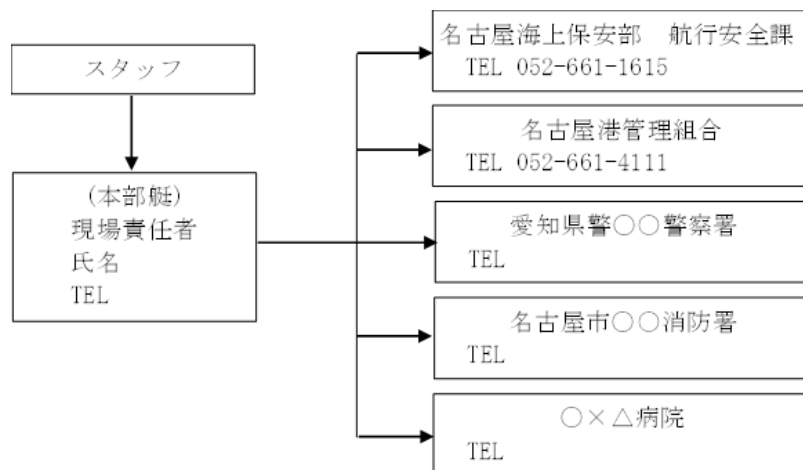
(中止条件) 風速が秒速 7m 以上
波高が 50cm 以上
視程 1 kmを確保できない
津波注意報以上が発令された場合

- ・ 中止・変更の場合、速やかに名古屋海上保安部、名古屋港管理組合、関係者に連絡する。
- ・ イベント区域内に本部艇(救助艇)、現場責任者を配置し、現場の状況等を警戒するとともに事故防止等の指揮に当たる。
- ・ 現場責任者、スタッフは、スマートフォンを携行し、緊急時の連絡を取る。
- ・ 全参加者は救命胴衣と番号付きのビブスを着用し、適宜点呼確認する。
- ・ 参加者を組み分けし、組ごとにまとまって移動できるようスタッフが先導する。
- ・ 水上交通等の運航スケジュール等を確認し、運河内でのすれ違いの際には、航路から一時退避する。
- ・ 港則法、名古屋港管理組合港湾施設条例等の法令を遵守する。

7 緊急連絡系統

事故発生等の緊急時には、直ちに応急処置を講ずるとともに、関係各署に通報します。

(緊急連絡系統)



8 その他

(関係者との協議)

協議日	協議先	内容
○月△日	名古屋市住宅都市局名港開発振興課	堀止緑地暫定乗船場の利用、水上交通運航との調整について
○月×日	〇〇株式会社	
○月□日	名古屋港漕艇センター運営協議会事務局	名古屋港漕艇センターの利用について
○月□日	(一社)名古屋清港会	清掃船運航との調整について

9 連絡先

現場責任者 : 氏名、電話番号等

申請書 記入例（緑地利用の場合）

様式第1号(第2条関係)

行 為 許 可 申 請 書	
年 月 日	
申請者 住所 名古屋市港区港町1番11号 氏名 ○○会 会長 名港太郎	
臨 港 緑 地 の 名 称	中川運河堀止緑地
行 為 の 種 類	水上アクティビティ大会(SUP・レガッタ)で利用
行 為 の 内 容	イベント本部、SUP 参加者の集合・解散、受付場所として、プロムナードを活用します。SUP 参加者は、暫定乗船場から堀止水面に出入りします。
行 為 の 日 時	□ 月 □ 日 9 時00分から □ 月 □ 日 12 時30分まで
利 用 す る 面 積	約○△ 平方メートル
持 込 み 物	☒ 有・無 品名数量 受付机1基、椅子2脚、幟1基
電 源 の 使 用	有・ ☒ 無
事 務 上 の 連 絡 先	○○会 会長 名港太郎 電話番号 ○×△-○×□◇-▲■◎○
そ の 他	添付資料 ・中川運河水面利用に係る「行事許可申請書」 ・堀止緑地利用平面図

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

堀止緑地 利用平面図

